

第 26 回 13-15 歳 ソロ・デュエット大会・
アーティスティックスイミング・ナショナルトライアル 2023

監督者会議資料

公益財団法人 日本水泳連盟
競技委員長 鈴木 浩二
AS 委員長 本間 三和子

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

- (1) 第 26 回 13-15 歳 ソロ・デュエット大会(以下 13-15SD という)ならびにアーティスティックスイミング・ナショナルトライアル 2023(以下 NT という)(両大会を合わせて以下本大会という)は健康を第一に考えるとともに会場での感染拡大防止のために、事前申請により発行された大会関係者およびクラブ関係者席の AD カードを所持しない一般の方の水泳場内への入場・観戦はできない。(チケット販売は行わない。)
- (2) 大会参加者は、二次要項の「大会の参加に当たって」【別紙1】を順守すること。また「大会の参加に当たって」の条件に加え、別紙「新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会出場について」に従うこと。※原則来場 72 時間以内(正当な理由がある場合は最長 1 週間以内)のウイルス検査(PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など)を行い、陰性を確認する(陰性証明書の提出は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要)など。
本大会では更なる感染拡大防止対策を講じる場合がある。施設内では、係員の指示に従うこと。
- (3) 大会関係者およびクラブ関係者は、大会ホームページ(以下HPという)からダウンロードした「健康チェック表」を毎日提出すること。
- (4) 大会期間中は徹底した感染拡大防止対策に努め、自宅～大会会場～宿舍の移動のみとし、外出を控えること。

2. 資格の確認、出場順の抽選、登録情報の確認について

- (1) 申込者全員の資格確認済
- (2) 13-15SD の暫定スタートリストは 17:00 を目途として「SEIKO アーティスティックスイミング・リザルト速報サービス 2022 年」に公開する。NT の暫定スタートリストは後刻、大会 HP に公開予定。
観客席、選手入口付近の公式掲示板にも掲示する。
- (3) プログラムの訂正、SEIKO リザルトシステムの登録情報の確認について、1 月 27 日(金)公式練習時間内にピジョンボックスから受け取り、18:00 までに受付に設置したボックスへ投函すること。当日来場できないクラブは確認されたものとして取り扱う。暫定スタートリストの表記に訂正がある場合には、1 月 27 日(金)中に競技宛のメールアドレスにて正誤情報を受付する。
- (4) 監督者会議資料は、1 月 27 日(金)15:00 を目途にクラブ責任者宛てにメール配信し、後刻HPに公開する。予めチーム責任者に通知したメールアドレスにて、17:00 まで質疑を受け付け、Q&Aとして18:00 を目途にHPに公開する。質疑がない場合の公開はない。
- (6) 13-15 SD エントリー時に補欠登録をした組については、メンバー変更の有無に関わらずエントリー〆切時刻(競技開始2時間前)に、所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。エントリーボックスはプールサイド本部席に設置する。
- (7) 棄権する場合は、エントリー〆切時刻(競技開始2時間前)に所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。エントリー〆切時刻を過ぎて棄権する場合、速やかにレフリーに届け出ること。
- (8) 13-15 SD ではデュエット競技に出場できないメンバーがでた場合、補欠がいる場合は補欠で補う。補欠がいない場合は棄権扱い。但し、2022 年度 AS ユース日本代表派遣選手選考会出場希望選手でデュエットにエントリーした選手のうち、1 名が病気等の理由でデュエット競技を棄権した場合でも、他の 1 名は選考会のために フィギュア競技に出場できる。

3. 競技について

- (1) 本大会は、(公財)日本水泳連盟諸規則および本大会競技要項に基づいて行う。安全・感染防止を最優先とし、大会を円滑に進行させることを目的として、競技規則を一部変更、省略して実施する。
- (2) 本大会は、全ての競技について映像で記録する。
- (3) 競技方法については全て大会要項の通り行う。
- (4) 競技時間についてはホームページ掲載の別紙参照。競技進行状況により、競技時間・練習時間に変更がある場合は場内で告知する。入場時間に変更がある場合は、受付にて案内する。
- (5) 13-15 SD フィギュア競技は2パネルで実施する。
13-15 SD フィギュア競技プレスイマーは2名・ルーティン競技のプレスイマーはソロ1名、デュエット1組を予定する。
- (6) NT プレスイマーはソロ1名、デュエット2名、チーム2名を予定する。
- (7) NT テクニカルリクワイヤドエレメント(以下 TRE という)は下記のとおり実施する。
実施パネルの詳細はビジョンボックスへ配布の別紙参照。
 - ・NT チーム TRE(以下 NT チームという)105 名、競技は4パネルで実施する。
 - ・NT デュエット TRE(以下 NT デュエットという)62 名、競技は2パネルで実施する。
 - ・NT ソロ TRE(以下 NT ソロという)16 名、競技は2パネルで実施する。

4. 表彰について

- (1) 表彰式を行う。
- (2) 13-15 SD 各種目1位～3位への賞牌を表彰式で授与する。併せて記念撮影を行う。(ルーティンを泳いだ選手にのみ授与する)
- (3) NT 各種目1位～3位、および3種目得点合計1位(Queen of Elements)への賞牌の授与は、NT ソロ競技終了後に行う。併せて記念撮影を行う。

5. 大会・競技について

- (1) 入館・退館、入場・退場について、競技・会場施設について、会場での諸注意については二次要項を確認の上、順守すること。
- (2) 主催・主管・大会役員紹介
主催:(公財)日本水泳連盟
主管:(公財)東京都水泳協会
後援団体・特別協賛・協賛各社・協力等についてプログラム参照
レフリー:齋藤由紀 チーフレコーダー 13-15SD:松本日女子 NT:坂尾国香
- (3) 緊急連絡先
本部宿舎 東京イーストサイドホテル権会 03-3699-1403
※大会本部の責任者連絡先電話番号は、クラブ責任者宛に別途メールにて通知する。
- (4) 選手・付添動線
ウォークオンライン、コーチ席、競技中の選手・コーチ動線は【会場図】参照
- (5) プールコンディション
室温・水温は、プールサイドのガードスタッフエリアに掲示される。
- (6) 医療体制
本大会は、救護員が常駐し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および、競技役員・出場選手の感染予防にあたる。期間中、選手の健康管理は、各クラブで十分注意し、発熱者および怪我や体調不良があった場合は、直ちに大会本部に申し出ること(救護室に直接立ち入ることはできない)。その後は、大会本部の指示に従うこと。
- (7) 広報・報道対応
本大会は、一般報道の取材は行わない。
- (8) スポンサー提供飲料(ヤクルト)
本大会スポンサーのヤクルトより、飲料が提供される。
要冷蔵のヤクルト製品は大会本部で、その他の常温飲料は受付付近で配布する。
冷蔵庫開閉の際は、手指消毒を行い、飲料は飲み切ること。
空いた容器は、専用のゴミ箱に捨てること。
ペットボトル飲料の飲み残しは、持ち帰ること。
- (9) テレビ放映・インターネット映像配信

テレビ放映・インターネット映像配信は行わない。

(10) 競技結果の配信

* 公式結果の発表は可能な限り競技終了直後、場内で行う。

* 13－15 SD の競技結果は、以下の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO アーティスティックスイミング・リザルト・速報サービス 2022 年

<http://swim.seiko.co.jp/artistic/>

* NT 競技結果は大会 HP にて確認することができる。

<https://swim.or.jp/tournament/26793/>

速報は WEB 掲出のみとし、クラブへの配布は行わない。

(11) 大会プログラムについて

大会プログラムは受付にて一部 1,000 円で販売する。

以上

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 本連盟ホームページの 2022 年 8 月 15 日付「新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会出場について（再通知）」を確認した上で、参加すること。
- (3) 入館前 7 日間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (4) 入館前 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、入館できない。
- (5) 「健康チェック表」を入館者全員が持参しているか確認すること。提出できない場合は入館できない。必ず責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (6) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内でもマスクを着用し、会話を控えること。入場準備の際はマスクをはずしてもよい。招集所ではずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (7) コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。競技・練習後のマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、目からの飛沫感染も防ぐこと。
- (8) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（2 m 以上）をとって行動すること。
- (9) 競技終了後、移動の前に、マスクを着用すること。
- (10) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。
- (11) 食事は、観客席のみで、人との距離（2 m 以上）を保ち単独で取ること。
- (12) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (13) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ チーム共有の、ドリンクサーバー、アイシングバス
 - ・ メガホン
 - ・ チーム共有のストレッチマット、チューブ、バランスボール、トレーニングバイク等の運動用具（個人専用は持ち込み可）
 - ・ メインプールへのパドル・コード類

入館時の判断基準

